

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)		コンビニ（店長）	・年末商戦はなかなか厳しい。年賀はがきなどは、郵便局の販売攻勢のため、まるで動いていない。年末年始が終わってからの一般販売に期待している。
		乗用車販売店（経営者）	・3月の期末に向けて、販売量は増加すると予想する。
		自動車備品販売店（経営者）	・しばらく客の購買意欲、購入量が伸びていないが、このまま財布のひもを締め続けるとは思わないので、徐々に購買意欲も高まっていく。それに向かって我々も努力しているところである。
		スナック（経営者）	・雇用が改善している時は悪くはない。大都市圏に人が流出するのは問題だが、仕事があれば人は残り、消費もしてくれる。今の状況なら大丈夫だと思う。
		観光型旅館（経営者）	・今月の状況はかなり悪いが、企業の業績なども良いため、新年会等は例年並みに回復すると思われる。
		都市型ホテル（スタッフ）	・2～3か月先は忘新年会時期のため、景気が良くなる。
		通信会社（営業担当）	・現状、販売数があまり伸びないなか、今後その反動が生じる可能性はある。
		その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	・葬儀依頼や問い合わせが増えている。なかでも、お墓がないとか、後をみてくれる人がいないので、どうしたら良いのかという話が増えてきている。
		設計事務所（所長）	・今月のイベント後の見込客対応は、年末に向けての対応次第だが、少し貯金があるので良くなる。
		商店街（代表者）	・駅から2～3分のところにテナントの空き店舗が出て、なかなか入らない。商店街としても非常に残念である。
		商店街（代表者）	・毎年そうだが、当店は冬物は販売しないので、売上そのものがなくなって、今年も良くはない。
		一般小売店〔精肉〕（経営者）	・高齢者にとって社会情勢があまり良くない。最近では、年金問題がだいぶ響いてきている。年末に入っても皆の財布のひもは固く、緩まないのではないだろうか。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	・個人消費が伸びない限り売上増は厳しく、その施策に掛ける経費さえ算出することが厳しい。省エネ、エコ商品も充実してきて、ある程度は客に提案することもできるが、消費者の財布のひもを緩めるほどの説得力はない。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	・ヒット商品もなく、また、周りの景気の向上も感じられないため、変わらない。
		百貨店（営業担当）	・ちまたの消費行動をみても、景気が上向いているという印象は受けない。これまでどおり堅実に買物をして、欲しい物は買うが、余計な物は買わないという状況が続く。
		百貨店（営業担当）	・店全体の売上の大半を占める衣料品は相変わらず苦戦が予想される。一時的に良くなっても長続きするような材料が見当たらず、個々の客の買い回りを見ても、不要な物への目は依然厳しく、2～3か月先も変わらない。
		百貨店（店長）	・駐車場問題や駅までの他の交通アクセス網の整備も悪く、若い客は郊外のショッピングセンターへ流れてしまっている。
		スーパー（経営者）	・前年に比べて年末商戦の動向は、低価格志向となりそうである。
		スーパー（総務担当）	・食品の売上が悪いなかで、今後、数字の改善が進むとは思えない。しばらくは厳しい状況が続くそうである。売上は日用品が増えなければ、衣料品や住居用品も増えない。
		スーパー（統括）	・天候の不安定さに対する懸念はあるものの、年内は安定した経済指標が続くことで、お歳暮、クリスマス商戦は消費マインドの改善が多少期待できる。ただし、1月中旬以降は全く予想できない。
		スーパー（商品部担当）	・現状より良くなるとは考えにくく、悪い状況が続くそうである。近隣にドラッグストアの出店があり、また、食品などの値上がり傾向も続き、良い話がない。
		コンビニ（経営者）	・12月は年末商戦の最盛期なので、来月は良い。1～2月はその反動で、売る商材が非常に少ない月で、あまり期待が持てない。今月とあまり変わらず、ぱっとしない見通しと考えている。
		コンビニ（経営者）	・昨年10月から3月までの大型工事関係で売上増となった反動で、前年割れが続いている。

コンビニ（店長）	・今月も引き続き、工事関係で比較的来客数はあるが、前年に比べて、特別良くなったという傾向もない。今後、大きく変化する要因も今のところないので、あまり変わらないのではないが。
衣料品専門店（統括）	・客は大型ショッピングモール志向が強く、街なかでの買物や遊びには、なかなかつなげていない。ここ数年同じような状態が続いており、今後に期待するにはまだ時間がかかる。時間をかけて、元に戻ることを望んでいる。
家電量販店（営業担当）	・11月に雪が降ったので、暖房商材の動きに期待している。白物家電は好調に推移しているものの、映像、パソコン関連が苦戦している。
乗用車販売店（経営者）	・季節的な商品、例えばタイヤなどはそれなりに売れているが、積極的に自動車を買いたいという客が少ない状況は続く。今後は米国の次期大統領の動きを注視したい。
乗用車販売店（経営者）	・自動車購入につながるような動きは特になく、今後も景気は変わらない。
乗用車販売店（販売担当）	・これから景気が良くなる要素はない。今までに出尽くしてしまったので、新型車が出る予定もない。
乗用車販売店（販売担当）	・当社は、観光地の旅館、ホテル関係の客がかなり多いが、何年前からオーナーが大型ホテルチェーンに変わった時点で、従業員や取引業者との関係があまり良くなっていない。将来何が良くなるのか分からず、また、良くなる要素も全く見えてこないなので、このまま新車、中古車の販売台数は伸びない一方で、車検、一般整備はそこそこ入ってくると思うので、変わらない。
乗用車販売店（管理担当）	・ボーナス支給も好転しているようだが、円安も進んでおり、輸入品などは高くなり物価も上がっていくため、消費は控え目となる。
住関連専門店（経営者）	・連日の株価の上昇に伴って一時的に景気回復ムードが漂っていると感じるが、まだ様子見の要素は否めず、景気に対する警戒感がある。中間層の所得の改善なしに景気の高揚感は得られないのではないが。
住関連専門店（店長）	・良くなる材料も悪くなる材料もない。
住関連専門店（仕入担当）	・季節要因での上下はあるが、継続的に消費マインドの冷え込みは続く。この状況が通常と考える必要がある。
その他専門店〔燃料〕（従業員）	・現状と受注状況から見ると増加してきているが、前年比では思うようになっていない。
一般レストラン（経営者）	・忘新年会の予約は年々少なくなっており、個人、会社関係共に予約状況が悪い。
一般レストラン（経営者）	・このところ、空き店舗、貸店舗の数が非常に多い。地方都市では景気が上向いている実感をなかなか感じられない状況が続いている。同業他社に話を聞いても、やはり来客数が減少しているとのことで、非常に厳しい状態が続いている。
一般レストラン（経営者）	・このまま、ひどくならないで欲しいとの希望的観測である。個人的には、地元ローカルテレビ局の取材があり、取材後1週間ぐらいは通常より客足が伸びるため、落ち込みが止まることを期待している。
スナック（経営者）	・年が変わり、期待をするものの、どのように変わっていくのか、まだ見通しが立たない。
都市型ホテル（スタッフ）	・クリスマスイベント、忘新年会等の集客に関しては、前年に比べて堅調に推移している。
旅行代理店（従業員）	・社会情勢が不安定である。
タクシー運転手	・これから先も、利用客の増える要素がない。
タクシー（経営者）	・全体的に動きが良くないので、この先も変わらないとみている。
タクシー（役員）	・客の様子から、変わらない。
通信会社（経営者）	・新規契約者数は若干ながら増えているものの、利用料を払わない人や払えない人も若干増えている。
テーマパーク（職員）	・季節外れの大雪に始まり、降雪の多い冬になるとの予報が出ている。
観光名所（職員）	・今月で当地は今シーズンの営業が終わり、後は周辺スキー場の入込状況が気になるところである。早い時期からの降雪や、人工降雪機が使える程度の気温低下いかに大きく左右されるため、先行きが読めない。
ゴルフ場（総務部長）	・1～2月はクローズ期間となるため、例年と変わらない。
美容室（経営者）	・少しでも経費を節約しようと移転を考える、テナント店オーナーからの相談件数が増えている。テナント料を払っていくよりも、住宅兼用の店にする計画を立てている経営者が増えてきている。
その他サービス〔貸切バス〕（経営者）	・秋の行楽シーズンが終わるため、変わらない。

その他サービス〔立体駐車場〕（従業員）	・来客数の動きや、各テナントの予約状況も依然横ばいである。単価等が上向きような予約の動きも全くなく、販売量も含めてすべて横ばいである。
その他サービス〔イベント企画〕（職員）	・当県では回復に向けた動きもみられるものの、まだ不安定である。
設計事務所（経営者）	・完成物件は出てくるが、現場施工に移る物件は少なく、監理も減少している。
商店街（代表者）	・交換が始まったプレミアム付商品券の利用に期待はするが、このままの景気でクリスマスや年末年始を迎えることになると思うとぞっとする。
商店街（代表者）	・12月中旬に大河ドラマが終わり、大河ドラマ館も1月中旬に閉館となるため、落ち着いてしまうのは目に見えているが、今後もこの盛り上がりを生かしていきたい。
一般小売店〔衣料〕（経営者）	・寒くなって、購買力がなくなり、客が買ってくれなくなっている。これからも良くなるとは思えない。
一般小売店〔乳業〕（経営者）	・年金等受給者の消費が縮んでいる。
一般小売店〔青果〕（店長）	・当地は大手企業のグループ企業の町であるが、その工場があまり良い状態ではないと聞いている。
百貨店（販売促進担当）	・消費者の購買意識は依然として低いままである。好転する要因は見当たらない。
百貨店（店長）	・来客数が減っているため、当然売上も厳しい。婦人服は依然厳しいが、ここに来て高額品の動きが悪くなってきている。今回の雪により、今月は一層厳しくなっている。
スーパー（副店長）	・アンケート時期の影響か、米国の次期大統領の誕生がメディアで大きく取り上げられ、私達の生活にどれほどの影響があるかわからないが、あまり良い感じがしない。
コンビニ（経営者）	・今月はいろいろなイベントに納品があり、また、イベントがあったことで来客数が増え、客単価も高くなっているが、今後は多少悪くなる。
衣料品専門店（販売担当）	・夏以降ずっと悪い。客の出足は悪く、財布のひもも本当に固い。このところ、下げ止まりの雰囲気が見えたものの、底はもっと深いようで、どんどん坂道を下っていくようである。商売を存続できるかどうかというくらい、客の動きが悪い。
一般レストラン（経営者）	・忘年会予約も低調で、今後は駆け込みで内輪の宴席が増えそうだが、会社や組織などの規模の宴席の動きは感じられない。周りでも、現状維持がやっとという話を耳にする。
一般レストラン（経営者）	・年末年始以降の予約状況は芳しくない。レストラン利用は極端に寒かったり、雪が降ると客足が途絶えるため、11月にすでに積雪があるなど、この冬の天候が気掛かりである。
スナック（経営者）	・やや悪くなると回答したが、正直2～3か月先のことはよく分からない。ただ、現状は良くないので、暮れからお正月にかけて、なんとか皆のお金が回るような良い材料が出てくることを期待している。
都市型ホテル（副支配人）	・1～2月の予約状況から判断すると、例年同様に落ち込む傾向となっている。
旅行代理店（副支店長）	・企業によっては、為替の不安定な状況により懸念材料も多く、天候不順の影響もあり、今後の受注状況が前年より落ち込んでいる。
タクシー運転手	・世間全体の動きが悪いと、やはり車も動かない。
通信会社（経営者）	・当地では、ここ数年目に見えて景気が改善しているという感じはなく、人口減少に伴って売上がじわじわと落ちていく。若い世代が地元で仕事がなく都市部へ移り住んでしまうため、新規客が増えない。地方創生、一億総活躍などとパフォーマンスだけで何の実態もない。もう少し地方に人口が分散するような政策も本気でやって欲しい。
通信会社（経営者）	・年末年始にかけて好材料がなく、今後も厳しい状況は続く。
通信会社（店長）	・販売数の落ち込みは続く。
ゴルフ場（経営者）	・冬に向かって、皆が手控えてくるのではないかと。当社も冬期クローズとなる。
ゴルフ場（支配人）	・通年営業のゴルフ場だが、降雪もあるので除雪費用が気掛かりである。今後、2～3か月くらいは、年配客、女性客は減少する。
競輪場（職員）	・今年最後の特別競輪レースの売上が目標に届かず、前回の特別競輪レースからみても減っている。
その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・ここ3か月当社の業績は横ばいだが、同業他社の状況は少しずつ悪化している。客の争奪も激しく、先行きに不安を抱いている。良くなる気配は感じられない。

		設計事務所（所長）	・世界的に不安定な状況のためか、やる気があっても実現しない状況にあるようである。
		住宅販売会社（従業員）	・売上金の回収不能取引先が散見されるようになってきている。
		住宅販売会社（経営者）	・不動産の動きが鈍くなってきていることに加え、減税等の措置もなく、状況は悪化する方向に進んでいる。
	x	コンビニ（経営者）	・気温が下がってきているので、来客数はあまり良くない。
	x	家電量販店（店長）	・寒さ次第で暖房機器は伸びるかもしれないが、店頭に出す商品群がない状況で、販売点数が伸びない。
企業 動向 関連 (北関東)		輸送用機械器具製造業（経営者）	・主要取引先の自動車メーカーの北米輸出増加で、良くなる。
		その他製造業〔環境機器〕（経営者）	・太陽光発電は、全国の都道府県日射量が年間で10%程度の上下のため、メンテナンス管理だけしておけば、収入が安定する。
		食料品製造業（営業統括）	・米国の大統領選に伴う混乱による円安で、輸入ワインの攻勢はあるものの、国産ワインのPRが幅広く行き渡っており、相変わらず好調を維持すると思われる。
		窯業・土石製品製造業（総務担当）	・見積、受注件数共に増加している。
		建設業（総務担当）	・時期的なものに加えて、補正予算の効果が出てきそうである。
		輸送業（営業担当）	・今後、年末年始と1年で忙しい状況を迎えるが、食品やふとん、こたつ、ベッド等、商品の輸送量は前年並みを確保しそうである。また、来年度の米国大統領の交代等による日本への好影響も期待して、状況が改善すればと思っている。
		広告代理店（営業担当）	・年末年始商戦から年度末までは毎年大きく動くので、余程のことがない限り良くなる。
		化学工業（経営者）	・現状から上向くと予想できる材料が見当たらず、現状維持が精一杯で変わらない。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・年末までの受注は確保出来ているものの、年始は受注の谷間となるため、動向が予測出来ない。
		金属製品製造業（経営者）	・時々、パチンコ屋や電気屋などの細かい仕事はあるが、まとまった仕事がない。将来の仕事量が多くなることを願っているが、なかなか実現しない。毎月、大変である。
		一般機械器具製造業（経営者）	・新規取引先からの受注は順次増加傾向にあるものの、従来の取引先からの注文が減る傾向にあり、全体としては変わらない。
		一般機械器具製造業（経営者）	・自動車の試作開発案件に不透明感があるものの、それ以外は、比較的堅調に推移する見込みである。
		電気機械器具製造業（経営者）	・1月の発注内示をもらったが、前年とほぼ変わらない。今後伸びるとかではなく、低空飛行のままである。
		電気機械器具製造業（経営者）	・継続的な仕事はなく、作業を埋めていくには、大変な状況が続く。
		電気機械器具製造業（営業担当）	・生産量は多少増えるものの、受注内容の厳しい状況が続いている。
		輸送用機械器具製造業（経営者）	・毎月仕事が多かったり少なかったりと変動がある。取引先が十数社とあるので、仕事が落ち込んだ時は、他の会社と、いろいろ営業努力をしている。この1年は営業活動を強化しており、まずまず良いのではないと思うが、2～3か月先のことはまだ全く分からない。
		その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	・株価が上昇しており、景気回復を期待する。
		その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・しばらくはこのまま推移する。
		建設業（開発担当）	・10年以上続いた建設業不況が、現政権誕生後、何とか公共事業を中心に持ち直してきていたが、今年度は発注が前年比13%減と一挙に厳しい状況である。特に地方業者に一番身近な市町村発注は同25%減と、経験したことのない状況である。当社も受注が同15%減で、年度末に向かって発注が増えることに期待せざるを得ない。何とも経営が厳しい状況におかれている。
		通信業（経営者）	・景気の変わる要素がない。
	金融業（調査担当）	・長期金利差の拡大から為替が円安に進んだことで円高警戒感は薄らいだが、今後マーケットが大きく変動する懸念もあり、当面は様子見の状況が続く。	
	金融業（経営企画担当）	・米国大統領選で次期大統領が決まり、株式市場はポジティブに反応しているが、次期大統領に対する期待と不透明な政策等、不安な要素が混在しているため、横ばいで推移すると考える。	

	新聞販売店 [広告] (総務担当)	・ はがき付きのチラシ出稿が増える傾向である。買物には出 かけず、宅配してもらうスタイルである。地域の消費盛り上 げとは逆行するチラシ形態が気にかかる。
	経営コンサルタント	・ 年末のボーナスの増え方、特に中小企業の動向により、地 域の消費が増えるかどうかは微妙である。
	司法書士	・ 周りの雰囲気は、米国の大統領選から意外と良くなるので はないかとを言っている人が多くなってきているが、実際は どうなるのか。あまり変わらないのではないかと。
	社会保険労務士	・ 最低賃金は上がったものの、景気全体を押し上げるまで にはいかない。
	その他サービス業 [情 報サービス] (経営 者)	・ 受注量、販売量共に、年末年始の季節的要因で減少する が、それ以外に変化はみられない。
	食料品製造業 (製造担 当)	・ 円安の影響により、原料価格の上昇する可能性がある。
	電気機械器具製造業 (経営者)	・ 主要取引先の機種開発がいまだに滞っている。
	不動産業 (管理担当)	・ 前年同時期と比較して、来月以降の受託業務のうち、中止 になったり、今年度をもって契約終了が決定したのもあり、 売上高は減少すると見込まれる。
	× 出版・印刷・同関連産 業 (経営者)	・ 利益が上がらず、資金繰りは大変である。
	× 金属製品製造業 (経営 者)	・ 今年の 4 ~ 5 月は米国の大手金融機関の破たん以来、久し ぶりに非常に暇だった。過去の経験から 4 ~ 5 月が暇な時は 1 ~ 3 月も暇になる。
雇用 関連 (北関東)	-	-
	人材派遣会社 (経営 者)	・ ガソリン、灯油価格が若干上がってきており、この影響が 出るかどうか分からないが、農作物は、青物、穀物が安定し て始めている。また、年末年始に向けた販売員、商品につ いては多少期待を込めて、伸びていくとみている。住宅建 築、土木は、段階的に追い込みで増えていく。
	人材派遣会社 (管理担 当)	・ 年末年始の派遣需要が増える予定であり、特に製造派遣は 増員を計画している。
	求人情報誌制作会社 (経営者)	・ 年末年始に向けて、今月より求人が増加し、多少は良くな る。
	職業安定所 (職員)	・ 求人が増加している。新卒者を採用できなかった求人企業 から中途採用の正社員求人が募集されることもある。
	人材派遣会社 (経営 者)	・ 今のところ、仕事は忙しくも暇でもなく、ほとんど変わら ない。今後も変わる予定がない。
	人材派遣会社 (営業担 当)	・ 賞与の時期だが支給のない中小企業もあるようである。
	人材派遣会社 (支社 長)	・ 繁忙期への増員需要は引き続き強いものの、組織変更や異 動、大型のレイオフの噂などもあり、3 月以降の人員調整が 全くないわけでもなさそうである。特に自動車部品商社な どでは、生産調整が強く出そうな気配がある。
	職業安定所 (職員)	・ 求人数は増加傾向を示しているが、派遣、臨時など短期的 な求人増によるものであり、景気が良くなるとは感じられ ない。
	民間職業紹介機関 (経 営者)	・ 年内は円安傾向が続く見込みで、製造業は人材採用にやや 積極的になり始めた傾向がある。
	学校 [専門学校] (副 校長)	・ 製造業や運輸業などの求人に比べて、事務系など間接作業 の求人はない。景気動向を考えた場合、非生産業務の求人が 増えてこなければ、上昇とはならない。
	職業安定所 (職員)	・ 当ハローワークの求人倍率は、10 月で 1.72 倍と県下でも高 水準で推移しており、24 年ぶりに 1.7 倍に到達している。今 後これ以上の倍率は当面ないだろう。この先、世界諸国の情 勢、例えば英国の EU 離脱問題や、米国の次期大統領の TP P への消極的な姿勢等から、海外取引のある企業では、マイ ナスの状況が予測され、景気不安が高まっている。
	×	-